

事業	2	幹線道路整備事業
担当所属	道路建設課	

【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
103,575,000	64,984,486	30,322,486	20,062,000	0	14,600,000	0

【決算額の節別内訳】(円)

09	旅費	28,456	11	需用費	186,835
13	委託料	18,493,626	15	工事請負費	34,311,600
17	公有財産購入費	5,230,319	22	補償補てん及び賠償金	6,733,650

【実施計画の概要】

事業の内容	I・II級幹線道路の拡幅改良等を行い、通学児童を含む社会的交通弱者等をはじめ、道路通行の安全性を確保し、国県道、都市計画道路を軸とした道路体系を早期に確立します。
事業の目的	現状の道路網を踏まえ、アクセス性の向上や渋滞解消などに対応するため、幹線道路の車道拡幅整備や歩道整備を行い、市民生活の安心、安全、快適性の向上を図りながら、国県道、都市計画道路を軸とした道路網の構築に努めます。
事業の効果	歩道整備や道路拡幅により道路利用者の安全性や快適性の向上が図られるとともに、幹線道路網を整備することにより交通渋滞の緩和や交通事故削減を図ります。また、アクセス性が向上することで地域間交流が拡大し地域経済の活性化が図られます。

【事業の概要】

工事 白井田 I-42 号線 道路改良工事 L=160m A=1,040m²(平成 25 年度繰越事業)

白井田 I-42 号線 道路改良盛土工事 L=69m V=220m³

直弥 I-35 号線 道路改良盛土工事 L=26m V=43m³

羽鳥 I-17 号線 道路改良工事 L=54m

用地 直弥 I-35 号線 用地取得 A=686.7m²

調査 交通量調査 3 箇所

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
道路用地取得	686.7m ²	43.4m ²	69.32m ²
整備実施路線数	4 路線	4 路線	4 路線
幹線道路、生活道路などの整備について良くなったと感じる市民の割合	49.2%	—	—